

再処理施設（放射性気体廃棄物）

日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 再処理施設			クリプトン [ <sup>85</sup> Kr ] ( Bq )	ヨウ素 [ <sup>129</sup> I ] ( Bq )	*18
	再処理施設合計		N.D.	N.D.	
	年間放出 管理目標値		8.9E+16	1.7E+09	
日本原燃（株） 再処理事業所 (再処理施設)		放射性 アルゴン ( Bq )	クリプトン [ <sup>85</sup> Kr ] ( Bq )	ヨウ素 [ <sup>129</sup> I ] ( Bq )	
	再処理施設合計	N.D.	N.D.	N.D.	
	年間放出 管理目標値	-	3.3E+17	1.1E+10	

日本原子力研究開発機構 再処理施設		全粒子状物質		
		[ 全 ] ( Bq )		[ 全 ] ( Bq )
	再処理施設合計	2.8E+04		N.D.
	年間放出 管理目標値	*16 2.2E-08		*16 1.1E-04
日本原燃（株） 再処理事業所 (再処理施設)		その他核種 (線を放出する核種) ( Bq )	左記内訳(核種別)  プルトニウム [ Pu ( ) ] ( Bq )	その他核種 (線を放出しない核種) ( Bq )
	再処理施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値	3.3E+08	-	9.4E+10

注：放射性気体廃棄物の放出放射能（Bq）は、排気中の放射性物質の濃度（Bq/cm<sup>3</sup>）に排気量を乗じて求めている。  
 なお、放出放射能濃度が検出限界濃度未満の場合は N.D. と表示した。年間放出管理目標値「-」は目標値を定めていない。  
 検出限界濃度は次のとおり。（Bq/cm<sup>3</sup>）

日本原子力研究開発機構 再処理施設

<sup>14</sup>C : 4.0E-05 以下  
<sup>129</sup>I : 3.7E-08 以下  
 全粒子状物質（全） : 1.5E-10 以下  
<sup>85</sup>Kr : 2.4E-03 以下  
<sup>131</sup>I : 3.7E-08 以下  
 全粒子状物質（全） : 1.5E-09 以下

日本原燃(株)再処理事業所(再処理施設)

放射性アルゴン : 1E-04 以下  
<sup>85</sup>Kr : 2E-02 以下  
<sup>129</sup>I : 4E-08 以下  
<sup>131</sup>I : 7E-09 以下  
 その他核種（線を放出する核種） : 4E-10 以下  
 （全 に対する値で代表した）  
 Pu ( ) : 4E-10 以下  
 その他核種（線を放出しない核種） : 4E-09 以下  
 （全 ( ) に対する値で代表した）  
<sup>106</sup>Ru-<sup>106</sup>Rh : 4E-09 以下  
 (粒子状<sup>106</sup>Ru及び揮発性<sup>106</sup>Ruそれぞれに対する値を示した)  
<sup>137</sup>Cs-<sup>137m</sup>Ba : 4E-09 以下  
<sup>90</sup>Sr-<sup>90</sup>Y : 4E-10 以下  
<sup>14</sup>C : 4E-05 以下

\*18：以下、「日本原子力研究開発機構 再処理施設」という。

再処理施設（放射性気体廃棄物）（続き）

ヨウ素 [ <sup>131</sup> I ] ( B q )	トリチウム [ <sup>3</sup> H ] ( B q )	炭素 [ <sup>14</sup> C ] ( B q )
N.D.	2.0E+11	1.9E+10
1.6E+10	5.6E+14	5.1E+12
ヨウ素 [ <sup>131</sup> I ] ( B q )	トリチウム [ <sup>3</sup> H ] ( B q )	炭素 [ <sup>14</sup> C ] ( B q )
N.D.	9.6E+10	N.D.
1.7E+10	1.9E+15	5.2E+13

左記内訳（核種別）		
ストロンチウム - イットリウム [ <sup>90</sup> Sr- <sup>90</sup> Y ] ( B q )	ルテニウム - ロジウム [ <sup>106</sup> Ru- <sup>106</sup> Rh ] ( B q )	セシウム - バリウム [ <sup>137</sup> Cs- <sup>137m</sup> Ba ] ( B q )
N.D.	N.D.	N.D.
-		